

社会環境の変化に対応する新しい価値の創造



執行役員
技術開発部門長

佐野 秀二

DNTコーティング技報No.18をご愛読いただき誠にありがとうございます。

2001年にDNTコーティング技報No.1を発行して以来、年1回の発行を継続しております。この18年間は自動車自動走行の実現、スマートフォンの出現、ロボットやAIの発展など我々の身の回りの環境は大きく変化しています。

一方で、国内の生産年齢人口(15歳～64歳)は18年前から現在に至るまで8.5千万人から7.5千万人に減少しており、今後18年でさらに6.5千万人まで減少するとの予測が報告されています(総務省統計局資料)。生産年齢人口の減少により様々な業界で労働力不足が懸念されており、既に労働力確保の対応に追われている業界や企業は少なくはありません。塗料・塗装業界もその波は確実に迫ってきており、今後も塗装施工の省人・工期短縮および長期に渡り保護・美観・機能を維持する長寿命化の需要はさらに高まることは必至と考えております。

このようなお客様の声に応えるべく、省力化・省工程を可能とする塗料や施工工法、長寿命化を可能とする塗料・塗装システムなどをDNTコーティング技報にて紹介してまいりましたので、ご一読いただければ幸いです。

本報においても、建築鉄骨の摩擦接合面と一般面を同塗料で施工できる高摩擦有機ジンクリッチペイント、鉄塔などの鋼管内面の腐食進行防止を短い工期で施工可能な発泡ウレタン充填工法用発泡ウレタンシステムなど『省力化・省工程を可能とする塗料・施工システム』や塗膜表層に高耐候性ふっ素樹脂層を塗膜内部に基材付着安定性を有するポリエステル樹脂層を形成する二層分離形複合樹脂粉体塗料、溶剤系重防食塗装のVOCを大きく低減できる水性重防食塗料システムなど『長寿命化を可能とする塗料・塗装システム』をご紹介しております。さらには、重防食塗装系の耐候性に関する変遷や塗膜の耐久性に関する調査・考察などの解説や新商品紹介も交えて掲載しております。

今後も、社会環境の変化に対応する新しい価値創造に挑み続け、広く社会に貢献してまいります。

読者の皆様には何卒一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。